

※今月のみ受注の書目です。

国際政治

ローエンタール・インテリジェンス [上巻]  平積み

(2025年3月中旬刊行予定)

マーク・ローエンタール (CIA 長官補佐官等を歴任) [著] /

小林良樹 (明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科特任教授) [訳]

A5 判並製 / 392 頁 税込予価 4,950 円 ISBN978-4-7664-3016-5 C3031

👉 ココに注目!

- ・世界的なインテリジェンス解説の金字塔、新版登場!
- ・サイバー時代を捉えた必読の一冊。
- ・情報戦略を学ぶための最前線ガイド!

インテリジェンス解説の決定版が約 10 年ぶりに改訂! 国家間競争の復活やサイバー・インテリジェンスなど現代の重要課題を反映し、情報収集から分析、政策決定までのプロセスを徹底解説。専門家必携の最新版。

**対象** 一般 (インテリジェンス活動に興味のある層) / 政府機関の実務家

**類書** 小林良樹『なぜ、インテリジェンスは必要なのか』(慶應義塾大学出版会)

【営業部からのおすすめポイント】

アメリカで最高のインテリジェンス研究者マーク・M・ローエンタール氏による世界的なテキスト『インテリジェンス：機密から政策へ』(当社刊、2011年)の最新版。9版となる本書では、サイバー・インテリジェンス、大小様々な外国情報機関など、最新の内容も解説し、インテリジェンス機関の役割から政策への影響まで網羅。米国の学生及び実務家に有益な情報源と評され、実務家はもちろん、〈インテリジェンス〉に興味をもつ読者にその全てを提供します。激動する国際情勢におけるインテリジェンスの実際を知り、理解するための必携書として、ぜひ積極的な展開をご検討ください。下巻は 2025 年 9 月頃、予価 5,500 円で刊行予定です! (吉川)

👉 主要目次、注文書、訳者既刊を裏面に掲載! ぜひご確認ください!

## 【主要目次】

### 第1章 「インテリジェンス」とは何か？

なぜインテリジェンス機関があるのか？／インテリジェンスとは何なのか？

### 第2章 米国のインテリジェンスの発展

主要な課題／歴史上の主要な展開

### 第3章 米国のインテリジェンス・コミュニティ

インテリジェンス・コミュニティに対する様々な視点／  
様々な異なるインテリジェンス・コミュニティ／  
インテリジェンス・コミュニティにおける重要な「関係性」／インテリジェンス予算のプロセス

### 第4章 インテリジェンス・プロセス

マクロな視点：誰が誰のために何をするのか？／リクワイアメント／収集／処理と活用／  
分析と生産／配布と消費／フィードバック／インテリジェンス・プロセスに関する考察

### 第5章 収集と収集の手法

全体に関連する課題／長所と短所／まとめ

### 第6章 分析

主要な課題／分析上の諸課題／インテリジェンス分析：評価

### 第7章 カウンター・インテリジェンス

組織内部における安全のための施策／ カウンター・エスピオナージと外部的な指標／  
カウンター・インテリジェンスに関する問題点／リーク／経済エスピオナージ／  
ナショナル・セキュリティ・レター／まとめ



**ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124**



番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
新刊委託		マーク・ローエンタール 著／小林良樹 訳		
		<b>ローエンタール・インテリジェンス [上巻]</b> ISBN978-4-7664-3016-5 C3031	4,950 円	★★★★★

※下巻は 2025 年 9 月頃、予価 5,500 円で刊行予定。

★1つで「500部」を表します

## 訳者既刊（ぜひ併せてご注文ください！）

番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	定価(税込)
返品条件付注文品		小林良樹 著	
		<b>なぜ、インテリジェンスは必要なのか</b> ISBN978-4-7664-2752-3 C0031	2,970 円